

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんぐんまこうきょうがくだん	団体ウェブサイトURL	
	公益財団法人群馬交響楽団	http://www.gunkyo.com/	
代表者職・氏名	理事長 山本一太		
制作団体所在地	〒 370-0841	最寄り駅(バス停)	JR高崎駅
	群馬県高崎市栄町9番1号		
電話番号	027-322-4316		
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうじんぐんまこうきょうがくだん	団体ウェブサイトURL	
	公益財団法人群馬交響楽団	http://www.gunkyo.com/	
代表者職・氏名	理事長 山本一太		
公演団体所在地	〒 370-0841	最寄り駅(バス停)	JR高崎駅
	群馬県高崎市栄町9番1号		
制作団体 設立年月	昭和20年11月		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 山本一太(群馬県知事) 副理事長 富岡賢治(高崎市長)他4名 専務理事 藪原博	団体構成員 別紙「役員名簿」「評議員名簿」「楽団員名簿」参照 加入条件等 理事及び監事は、評議員会において選任する。 評議員は、評議員会において選任する。	
事務体制 (専任担当の有無)	専任の事務担当を置く	本事業担当者名	小林和広
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	代田英敏(総務課長)R4.10現在

<p>制作団体沿革</p>	<p>1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。 1947年から始めた移動音楽教室は、2021年度までに延べ643万人を超える児童・生徒が鑑賞し、1982年からは高校音楽教室も開催されている。1981年から群馬県の支援により音楽活動を充実させ、1994年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。 2003年NHKテレビ番組「プロジェクトX～挑戦者たち～」で楽団の草創期が紹介され、2004年に天皇皇后両陛下、デンマーク国王陛下同王配殿下をお迎えしての移動音楽教室を開催し、2014年には定期演奏会が500回に達した。 群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されており、2020年に創立75周年を迎えた。 また、2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、2023年4月に就任する飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。 1966年「朝日・明るい社会賞」、1983年文部大臣「地域文化功労者」団体表彰、1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」、1994年「日本文化デザイン賞」、1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」、2001年 日本放送協会「関東甲信越 地域放送文化賞」、2017年県民芸術祭40周年記念表彰、2021年「サントリー地域文化賞」受賞。</p>			
<p>学校等における公演実績</p>		<p>令和3年度実績</p>	<p>令和2年度実績</p>	<p>令和元年度実績</p>
	<p>小中移動音楽教室</p>	<p>16日30公演</p>	<p>1日2公演</p>	<p>32日58公演</p>
	<p>高校音楽教室</p>	<p>21日24公演</p>	<p>20日25公演</p>	<p>22日24公演</p>
	<p>幼児移動音楽教室 (アンサンブル形式)</p>	<p>13日16公演</p>	<p>14日17公演</p>	<p>13日17公演</p>
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>上記移動音楽教室に合同で参加した過去3年度分の実績 令和3年度 実施なし(予定していたがコロナの影響により中止) 令和2年度 1校6人 令和元年度 4校93人</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://youtu.be/oTT-H9obMAM</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>		
		<p>PW:</p>		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人群馬交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	オーケストラの魅力大発見！一緒に歌おう・奏しよう！！		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>1.ロッシェニ/歌劇《ウィリアム・テル》序曲から「スイス軍の行進」 2.シュトラウスⅡ世/ワルツ《春の声》作品410 3.大橋晃一/《草津節》の主題による楽器紹介曲 4.選択コーナー ※a.~d.より1つ選択 a・指揮者体験コーナー プラームス/ハンガリー舞曲 第5番 から b・一緒に歌おう(下記の中から1曲選択) 「となりのトトロ」から さんぽ/子どもの世界/大きな古時計/夏の思い出/ 翼をください/ビリーブ/パプリカ c・合奏(吹奏楽部等による共演例) 校歌 スーザ/星条旗よ永遠なれ シベリウス/交響詩《フィンランディア》 シュトラウスⅡ世/トリッチ・トラッチ・ポルカ(吹奏楽編曲) フォーレ/《ドリー》組曲より「子守歌」「ミ・ア・ウ」「スペインの踊り」(吹奏楽編曲) d・合唱(合唱部等との共演は、希望校毎に調整。ただしオーケストラ楽譜のある楽曲に限る)</p> <p>5.校歌 6.プラームス/ハンガリー舞曲 第5番 7.アンダーソン/プリंक・プランク・プルンク 8.ベートーヴェン/交響曲 第5番「運命」から 第1楽章 9.マスカーニ/歌劇《カヴァレリア・ルスティカーナ》から「間奏曲」 10.ピゼー/劇付随音楽《アルルの女》第2組曲 から「ファランドール」 11.enc. シュトラウスⅠ世/ラデツキー行進曲</p> <p>※4.の選択コーナーでaを選んだ場合、4.~6.の曲順は、6.→4.→5.の順に入れ替わります。</p> <p style="text-align: right;">公演時間 約 70 分</p>		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名 演奏演目全般
	該当事項がある場合	権利者名 各作編曲者、作詞者	許諾確認状況 採択後手続き予定
演目概要	<p>耳馴染みのあるクラシックの名曲の数々を、ダイナミックなオーケストラで聴いていただくプログラムです。オーケストラでクラシック音楽を聴いたと言う充実した音楽鑑賞の機会になるように企画しております。楽曲のストーリーや成り立ち、作曲者の生涯や作曲した経緯を、司会者や指揮者自ら解説のおはなしを交えながら解りやすく進行いたします。初めてオーケストラを聴く子どもたちに、生演奏から生み出される様々な表情や情景、おもしろさ、楽しさ、そして一緒に共演する事の喜びを実感していただける内容です。 選択コーナー：校種及び生徒の態様に応じ、指揮者体験・全校合唱・合奏・合唱からの選択が可能です。</p>		
演目選択理由	<p>初めてクラシックを聴く児童・生徒にもオーケストラの魅力を感じていただけるように、一度は耳にしたことのあるような名曲を取り混ぜて、クラシック音楽・オーケストラを好きになっていただけるような選曲をしています。特に「草津節の主題による楽器紹介曲」は、群馬県の特徴を生かした生の音楽を全国の子供たちに届けたいとの思いで、有名な地元の民謡の一つである「草津節」をモチーフにした作品を委嘱しました。オーケストラの楽器を分かりやすく、そして楽しみながら知識を深める事ができるよう、様々なリズムでのセクションごとのアンサンブル演奏とおはなし、手拍子での参加を交えながら聴くことができます。演目全体を通しては、様々なリズムやテンポの特徴ある作品を取り入れることで、オーケストラの楽しさ・雄大さを実感していただき、子供の豊かな感性の向上と情操の涵養をはかれるよう考えております。</p>		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>対象校の全校児童・生徒に、校歌をオーケストラ伴奏で歌って参加して頂きます。吹奏楽部の参加希望がある場合は、オーケストラの中に入れてもらい一緒に演奏して頂きます。また、プログラム中に手拍子で参加してもらった箇所を設けております。そして、指揮者体験コーナーでは、児童・生徒代表にオーケストラを指揮していただく場を設けます。演出上代表者に指揮して頂きますが、会場全体と一緒に指揮をする形もとりまので、より一層一体感を感じて演奏会に参加することができます。</p>		

出演者	指揮：鈴木織衛、大井剛史、中田延亮、林直之、和田一樹 司会：岡田美優、鈴木美知瑠、藤尾久美子、和田美菜子 管弦楽：群馬交響楽団（2管10型）					
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含 む	出演者： 60 名 スタッフ： 7 名 合 計： 67 名	運搬	積載量： 4 t 車 長： 9 m 台 数： 1 台			
本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間	時間程度		
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	【A】8:00頃	8:00～10:00/リハ 10:30～12:45	14:00～15:20	無	15:30～16:30	17:00
	【B】10:00頃	10:00～12:00	13:30～14:50		15:00～16:00	16:30
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決 定後に確認します。(大幅な変更は認 められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	0日	0日	0日	0日	5日	
	11月	12月	1月	計	10日	
	5日	0日	0日			
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。					
児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	10名			
		鑑賞人数目安	体育館の広さにもよるが、500名程度が上限 ※通常の情勢下における人数			



【図1】体育館でのワークショップ実施の一例



【図2】本公演の様子1
舞台設置に必要な面積
縦15m(舞台上長さ含む)×横20m

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)

※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。



【図3】本公演の様子2
選択コーナー:a.指揮者体験コーナーの様子

【公演団体名 公益財団法人群馬交響楽団】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	体育館の広さにもよるが、500名程度が上限 ※通常の情勢下における人数
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>〔基本〕 演奏会当日の鑑賞がより充実するよう鑑賞のポイントをレクチャーするとともに、演奏者及びオーケストラが身近に感じられるようミニ演奏会を開催。また、楽器に触れて頂き、音が出る所までを演奏者が直接指導する。</p> <p>〔状況に応じて〕 ア 吹奏楽等との共演を選択の場合 楽団員数名が同い共演のための演奏指導を行う。また、希望により吹奏楽部員への楽器セミナーを行う。(実際の共演の実情を勘案し指揮者を派遣する場合もある。) イ 合唱部等との共演を選択の場合 楽団員数名とピアノの伴奏者が同い共演のための演奏指導を行う。(実際の共演の実情を勘案し指揮者を派遣する場合もある。)</p>		
ワークショップの ねらい	<p>オーケストラの基本である弦楽四重奏や、オーケストラで特徴ある管楽器の音色などを余す所なく堪能できるよう紹介をします。オーケストラを構成する楽器を事前に紹介することによって、「オーケストラとはどんな物か」と興味がわき、本公演がより一層楽しみで充実した機会となるようにします。</p>		
その他ワークショップに 関する特記事項等			